aiwa

15.6インチ ノートPC

aiwa book B15

JA6-LPC1504

ユーザーマニュアル

1-00261020

aiwa

15.6インチ ノートPC

aiwa book B15

ご使用の前に

本製品を正しくご使用いただくために、ご使用前にこのユーザーマニュアルをよくお読みください。お読みになった後は大切に保管し、わからないことや不具合が生じたときにお役立てください。

○本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
○記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
○本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
○当社では常に製品の品質改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
○本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。
○本書記載の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

目 次

はじめに……4
セット内容……4
ご使用前のおことわり……5
本製品について……5
安全上のご注意……6
警告……6
注意……9
使用上のご注意……11
電波法 / 電気通信事業法に関するご注意……11
電波干渉に関するご注意……11
電波障害に関するご注意……11
お手入れに関して……11
結露（つゆ付き）に関して……12
青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について……12
廃棄について（リサイクル）……12
内蔵電池について……12
各部名称……13
ディスプレイ部、スピーカー……13
左側面……14
キーボード部、右側面……15
初期設定……16
初期設定を行う……16
電源オン、オフ……19
電源オン……19
電源オフ（シャットダウン）……19
再起動……20
スリープ……21
スリープ……21
スリープの解除……21
充電する……22
AC 電源アダプター（付属）での充電……22
基本操作……23
スタートメニュー……23
アプリを開く……24
アプリを閉じる……26
アプリの切り替え……27
仮想デスクトップ……28
アプリの分割表示……29
クイック設定……31
通知とカレンダー……32
ネットワーク設定……33
省エネ機能……34
キーボードを使う……35
タッチパッドを使う……36
音量の調整……38
外部接続……39
HDMI に接続する……39
ヘッドフォン / イヤフォンを使う……40
microSD カードのセット……41
USB に接続する……43
メモリ、ファイル管理……44
ディスク領域の確認……44
その他のストレージオプション……44
ファイルとフォルダー……44
外部メモリを使用してファイルを追加する……45
メディアを取り外す……46
アプリを使う……47
主なアプリ……47
カメラを使う……48
アカウント……49
ユーザーアカウント……49
セキュリティ……50
指紋認証……50
設定……52
設定画面……52
コントロールパネル……55
トラブルシューティング……57
主な仕様……60
アフターサービス……62

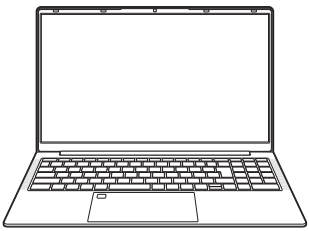
はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

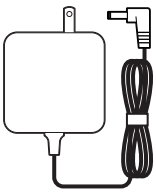
セット内容

本製品のパッケージ内には以下のセット内容が含まれます。ご確認ください。

■ 本体



■ AC電源アダプター



■ スタートガイド
［保証書添付］

● イラストは、実際の製品と形状が異なる場合があります。

はじめに

お使いになる前に必ずお読みください。

ご使用前のおことわり

○お客様、または第三者が本製品のご使用を誤ったことによって生じた故障や不具合、またはそれらに基づく損害については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
○停電や電力線上のノイズなどの外部要因、または天災や原因不明のネットワーク障害、そのほかの不可抗力によってお客様または第三者が受けられた損害(データの損失、そのほかの直接的、間接的な損害)、またはそれらによって生じた故障、もしくは不具合については、法令上の責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。
○お客様または第三者が本製品の使い方を誤った場合や、静電気や電気的ノイズの影響を受けた場合、または故障、修理の際は、記録内容が変化したり、消失したりする恐れがあります。
○重要な内容は、必ずほかの記録媒体にバックアップしてください。
○本製品の電源ポートにAC電源アダプターを接続した場合、自動的に電源が入る場合があります。このため、航空機内や病院など、使用を禁止された場所ではAC電源アダプターを接続しないよう、ご注意ください。
○お客様ご自身がインストールされたアプリのご使用は、自己責任でお願いいたします。

本製品について

○本製品でネットワーク機能をご利用の際には、無線LAN対応機器およびインターネット回線接続などが必要です。
○インターネットに接続するには、別途プロバイダー(ISP)とインターネット接続サービスのご契約が必要です。
○電波法により、5.2GHz帯および5.3GHz帯(W52/W53)の屋外使用は禁止されています。
○本製品は日本国内でのみ使用できます。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

次の警告表示は、注意事項を守らなかった場合に起こりうる事故の程度を表します

⚠ 警告　取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されるもの

⚠ 注意　取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（※2）を負うことが想定されるもの、または物的損害（※3）の発生が想定されるもの

※1：重傷とは、失明やケガ、火傷（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期にわたる通院を要するものを指します。
※2：傷害とは、治療に入院や長期にわたる通院を要さないケガや火傷、感電などを指します。
※3：物的損害とは、家屋、家財、および家畜やペットなどにかかわる拡大損害を指します。

次の記号は、その注意事項の内容を表します。

禁止	禁止（してはいけないこと）	水ぬれ禁止	水がかかる場所で使用したり、水にぬらしたりしてはいけないこと	ぬれ手禁止	ぬれた手でさわらないこと
分解禁止	分解しないこと	指示	指示を守ること（必ずしなければならないこと）	電源プラグを抜く	電源プラグを抜くこと

⚠ 警告

指示

○下記の問題が発生した場合は、ただちにAC電源アダプターを外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。
・使用中・充電中・保管時に、発煙・異臭・異音などが発生した場合
・本製品内部に水や異物が入った場合
・本製品を落とした場合
・本製品が破損した場合

○コードが傷んだり、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。そのまま使用すると、火災や感電などの原因となります。

上記の問題が発生した場合は、AC電源アダプターを取り外した後、サポートセンターにご連絡ください。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 警告

水ぬれ禁止

○本体内部に水が入ったり、ぬれたりしないようご注意ください。
火災・感電の原因となります。

禁止

○本体内部に異物を入れたり、端子部に接触させたりしないでください。
金属類や紙などの燃えやすい物が内部に入ったり、端子部に接触したりした場合、火災や感電などの原因となります。
特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。

ぬれ手禁止

○ぬれた手でAC電源アダプターを抜き差ししないでください。感電の原因となります。

分解禁止

○修理、改造、分解をしないでください。火災や感電の原因となります。

禁止

○テーブルクロスやカーテンなどを掛けないでください。
じゅうたんやふとんの上に置かないでください。

禁止

○自動車やバイク、自転車などの運転中や歩行中は本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。

禁止

○本製品を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。内蔵充電池の液漏れ、発熱、発火、破裂により、大ケガや火災の原因になります。

禁止

○梱包で使用しているビニール袋は乳幼児の手の届く所に置かないでください。鼻や口をふさいで窒息するなど、ケガの原因となることがあります。

禁止

○落としたり、投げたりして衝撃を与えないでください。本製品の故障の原因となるおそれがあります。

禁止

○ぐらつく台の上や傾いた所など、不安定な場所や振動のある場所に置かないでください。本体が落下してケガの原因となります。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 警告

指示

○次の場所では電源をお切りください。
・満員電車の中など混雑した場所
・病院内や医療機器のある場所
・航空機内
電波により、心臓ペースメーカー、医療機器、航空機の動作に影響を与える場合があります。

指示

○植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器の装着部位から15cm以上離してください。電波により植込み型心臓ペースメーカーおよび植込み型除細動器に影響を与える場合があります。

指示

○充電池の液漏れや、変色、変形そのほかの異常があった場合は、ただちに使用を中止してください。充電池から漏れた液体が皮膚や服についた場合は、ただちに水で洗浄してください。万一、液体が目に入ってしまった場合には、ただちに大量の水で洗浄し、医師に相談してください。
○充電池の充電が所定充電時間を超えても完了しない場合は、充電を中止してください。

禁止

○ディスプレイが破損し、液漏れした場合には、顔や手などの皮膚につけないでください。失明や皮膚に傷害を起こす原因となります。内部の物質が目や口などに入った場合や、皮膚や衣類に付着した場合は、ただちにきれいな水で洗い流してください。また、目や口などに入った場合は、洗浄後ただちに医師の診療を受けてください。

禁止

○下記の場所で充電・使用・放置しないでください。本製品の故障、感電、火災などの原因となります。また、部品の劣化や破損の原因となります。
・直射日光の当たる場所、ストーブのそば、炎天下の車内など、温度の高い場所
・高温多湿の環境、油煙、ホコリの多い場所
・押し入れや箱の中など、風通しの悪い場所

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意

指示

○心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。

禁止

○本製品の上に物を載せたり、本来の目的以外に使用したりしないでください。ケガや故障の原因になります。

禁止

○殺虫剤や揮発性のものをかけないでください。また、ゴムやビニール製品などを長時間接触させないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

禁止

○本体を金属などでこすったり引っかいたりしないでください。傷つくことがあり故障や破損の原因となります。特に指紋センサーに傷が付くと、故障や照合の精度が落ちる原因になります。

禁止

○本製品に磁気を帯びたものを近づけないでください。強い磁気を近づけると誤作動の原因となります。また、磁気カードなどを本製品に近づけないでください。キャッシュカード、クレジットカードなどの磁気データが消えてしまうことがあります。

指示

○ほかの電気機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどの機器がある場合、雑音が入ることがあります。その場合はほかの電気機器からできるだけ離してください。

電源プラグを抜く

○旅行などで長期間ご使用にならない場合は、安全のためAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。万一故障してしまった場合、火災の原因となることがあります。

指示

○本製品の使用中や使用直後、充電中は本製品が熱くなることがありますので注意してください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因となることがあります。

安全上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

⚠ 注意

指示

○本製品を使用しているときに身体に疲労感、痛みなどを感じたときは、ただちに使用を中止してください。使用を中止しても疲労感、痛みなどが続く場合は、医師の診断を受けてください。
○お使いになる方によっては、ごくまれに、強い光の刺激を受けたり、点滅を繰り返す画面を見たりした際に、一時的に筋肉のけいれんや意識の喪失などの症状を起こす場合があります。このような経験のある方は、本製品を使用される前に必ず医師と相談してください。また本製品を使用しているときにこのような症状が起きたときは、ただちに使用を中止して医師の診断を受けてください。

指示

○AC電源アダプターや、USBケーブルを抜き差しするときは、金属製のストラップなどの金属類を接触させないでください。火災や感電の原因となります。
○AC電源アダプターや、USBケーブルを抜くときは、ケーブルを無理に引っ張らないでください。ケーブルが傷つき、火災や感電の原因となります。
○電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。火災や感電の原因となります。
○本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。
○電源プラグや端子に付いたほこりは、乾いた布で拭きとってください。火災や感電の原因となります。
○お手入れのときや長期間使用しないときは、AC電源アダプターを抜いてください。火災や感電の原因となります。
○端子がうまく差し込めないときは、端子の形や向きを確認してから差し込んでください。無理に差し込むと故障や破損の原因となります。
○本製品のUSBポートに機器を接続する場合、接続する機器によっては、USBハブ経由では正常に動作しない場合があります。
○AC電源アダプターや、USBケーブルを接続して本製品をご利用になる場合は、端子部に負荷をかけないよう注意してください。
○水などの液体が入った場合は、ただちにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。火災や感電の原因となります。
○AC電源アダプターは家庭用交流100Vのコンセントに接続してください。交流100V以外を使用すると、火災や感電の原因となります。
○電源プラグは、根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全ですと、ほこりが付着して火災や感電の原因となります。

使用上のご注意

お使いになる前に必ずお読みください。

電波法/電気通信事業法に関するご注意

○改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造した機器を使用した場合は電波法/電気通信事業法に抵触します。

○本製品は、電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などに関する規則、および電気通信事業法に基づく端末機器の技術適合認定などに関する規則を順守しており、その証として「技術マーク㊙」が本製品底面ラベルに記載されております。

○本製品を分解して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効になった状態で使用すると、電波法および電気通信事業法に抵触しますので、絶対に使用されないようにお願いいたします。

電波干渉に関するご注意

○本製品の使用する周波数帯では電子レンジなどの産業、科学、医療機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局などが運用されています。本製品の使用前には、近くに上記に該当する「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。万が一、本製品と上記に該当するほかの無線局との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または本製品の使用を停止してください。

電波障害に関するご注意

○本製品は一般的な屋内の環境で使用することを目的としていますが、本製品がラジオやテレビに近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

○正しく取り扱っても、電波の状況によりラジオ、テレビの受信に影響を及ぼすことがあります。そのような場合は、以下にご注意ください。

・本製品をラジオ、テレビから十分に離してください。

お手入れに関して

○本体の汚れは柔らかい布で軽く拭き取ってください。

○汚れがひどい場合は、布を水で薄めた中性洗剤に浸し、よく絞ってから拭き取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジンやシンナーは絶対使用しないでください。変色したり、塗装がはげたりするなどの原因となります。

○化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書にしたがってください。

使用上のご注意　お使いになる前に必ずお読みください。

結露（つゆ付き）に関して

○結露が発生した状態で本製品を使用すると、故障の原因となる場合があります。結露は以下の状況で発生する場合があります。
・寒い場所から急に暖かい場所へ本製品を持ち込んだ時
・暖房をつけ始めた場所や、エアコンなどの冷風が直接あたる場所で使用した時
・冷房がついた部屋、車内などから急に温度、湿度の高いところに移動して使用した時
・湿気の多い場所で使用した時
○結露が発生した場合は本製品をすぐに使用しないでください。本製品を2～3時間程度室温で放置し、付着した水滴がとれるまでお待ちください。

青少年によるネット上の有害サイトへのアクセス制限について

○インターネットのフィルタリングとは、インターネット上の有害なサイトを青少年に見せないようにするための技術です。フィルタリングは、100%万全ではありませんが、情報発信者の表現の自由を尊重しつつ、多くの有害な情報へのアクセスを自動的に制限することができる有効な手段です。本製品では、有害情報へのアクセス制限機能を有するソフトウェアは提供しておりませんので、18歳未満の青少年が利用される場合は、インターネットサービスプロバイダーなどの提供するフィルタリングサービスをご利用ください。詳しくはご契約のプロバイダーへお問い合わせください。

廃棄について（リサイクル）

○箱や緩衝材
パッケージの分別方法は地域によって異なります。お住まいの地域の自治体の指示に従って分別排出をしてください。識別マークは外箱に表示されています。

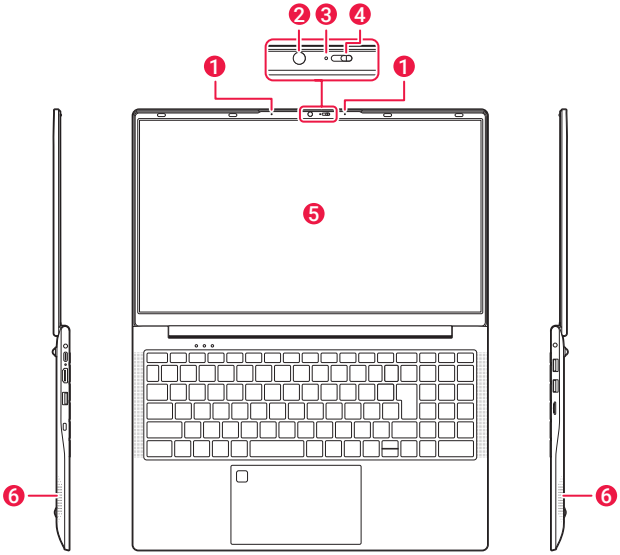
内蔵電池について

○内蔵電池は消耗品です。充電を繰り返すごとに、1回で使える時間が次第に短くなっていきます。充電しても使用時間が極端に短いときや内蔵電池が膨れているときなど、機能が回復せず劣化している場合には寿命ですのでご使用を中止してください。
○充電しながら長時間使用すると、内蔵電池の寿命が短くなることがあります。
○極端な高温や低温環境下では内蔵電池の容量が低下し、使用時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。
○本製品に内蔵されているリチウムイオン電池はリサイクルできます。使用しなくなった製品は、一般のごみと一緒に廃棄せず、付属品も含めてお住まいの地域の自治体の指示に従って処分してください。

Li-ion

各部名称

ディスプレイ部、スピーカー



❶ 内蔵マイク

この位置にマイクが設置されています。

❷ カメラ

カメラを利用するアプリで使用します。

❸ カメラLED

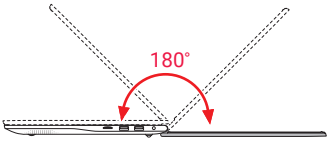
カメラ使用時に点灯します。

❹ カメラカバースライダー

左にスライドするとカバーがカメラレンズを隠します。

❺ ディスプレイ

画面に映像が表示されます。ディスプレイは180度まで展開できます。

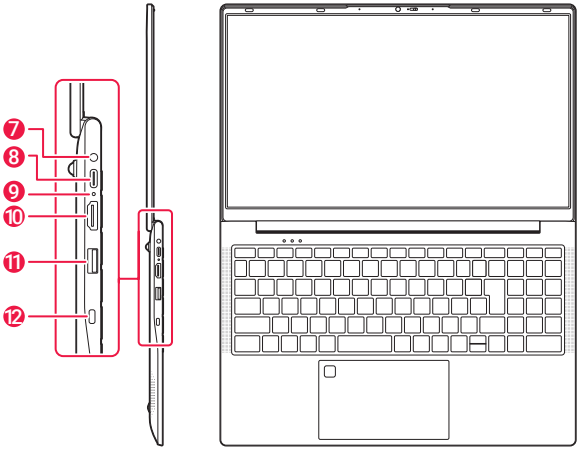


❻ 内蔵スピーカー

音声が出力されます。

各部名称

左側面



❼ 電源ポート

付属のAC電源アダプターを接続します。

❽ USB Type-Cポート（USB 2.0）

USBデバイスとの接続に使用します。
詳細は43 ページを参照してください。

❾ 充電LED

本製品が充電されているときに、充電状態を表示します。

・充電時：赤色に点灯
・充電完了：青色に点灯
・電源に未接続：消灯

❿ HDMI出力ポート

市販のHDMIケーブルを使用して外部ディスプレイに映像を出力できます。
詳細は39 ページを参照してください。

⓫ USBポート（USB 3.2 Gen 1）

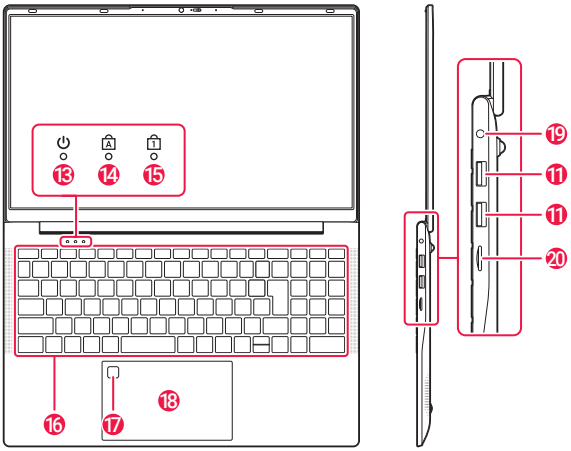
USBデバイスとの接続に使用します。
詳細は43 ページを参照してください。

⓬ セキュリティスロット

市販のセキュリティワイヤー等を取り付けできます。

各部名称

キーボード部、右側面



⑬ 電源LED

本製品の状態を表示します。
電源オン、起動中：青色に点灯
スリープ時：青色に点滅
電源オフ：消灯

⑭ CapsLock LED

CapsLockがオンのときに青色に点灯します。

⑮ NumLock LED

NumLockがオンのときに青色に点灯します。

⑯ キーボード

キーをタッチして文字や記号を入力できます。詳細は35 ページを参照してください。

⑰ 指紋センサー

指紋認証でサインインするときに使用します。詳細は50 ページを参照してください。

⑱ タッチパッド

指をマウスのように動かして操作できます。詳細は36 ページを参照してください。

⑲ 3.5mmヘッドフォンジャック

市販のイヤフォン等を接続します。詳細は40 ページを参照してください。

⑳ microSDカードスロット

市販のmicroSDカードをセットできます。詳細は41 ページを参照してください。

初期設定

初期設定を行う

初めて本製品の電源をオンにした場合、Windowsの初期設定を行う必要があります。地域の選択や、アカウントの設定、セキュリティの設定などを行います。画面の指示に従って進めてください。

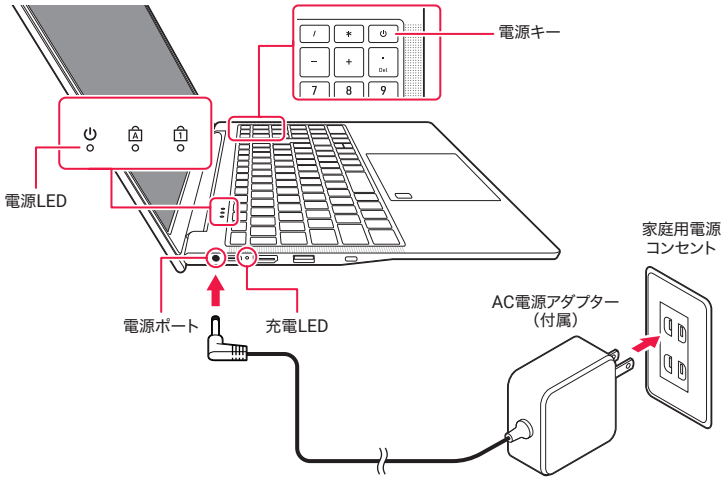
はじめて本製品の電源をオンにする

① ディスプレイを開きます。

② AC電源アダプター（付属）のプラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。

③ AC電源アダプターのケーブルの先の端子を本製品の電源ポートに接続します。充電中はUSB Type-Cポートの横の充電LEDが赤色に点灯します。

④ 電源キーを約2秒押します。電源がオンになり、キーボード上部の電源LEDが青色に点灯します。しばらくすると、起動ロゴが画面に表示され、本製品が起動します。



● 初めて電源をオンにする場合、起動に時間がかかります。本製品が起動するまでしばらくお待ちください。

初期設定

初期設定の手順

画面の指示に従い、地域の選択やアカウントの設定、セキュリティの設定などを行います。

Microsoftアカウント

Microsoftアカウントは、Windows 11 が搭載されたPCで共通に使えるアカウントです。Microsoftが提供するさまざまなサービスを受けることができます。初期設定では本製品で使用するMicrosoftアカウントでログインできます。その場合は、Microsoftアカウントを新たに作成するか、すでにお持ちのMicrosoftアカウントを使用して、画面の指示に従って進めます。

ネットワーク接続

初期設定では本製品で使用する無線LANアクセスポイントを設定できます。接続するアクセスポイントを選択して、セキュリティキーを入力して接続します。

セキュリティの設定

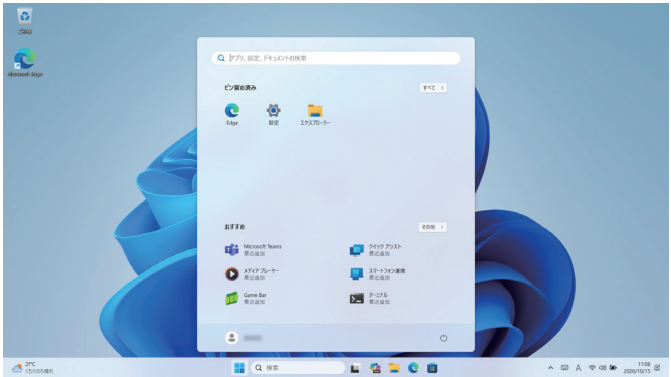
初期設定ではセキュリティの設定を行うことができます。PIN（暗証番号）の作成や、指紋認証の設定などを画面の指示に従って行います。

- 入力したPINは他人に知られないよう管理してください。記録する場合は、第三者が容易に閲覧できない場所に保管してください。
- 初回起動時は更新プログラムのダウンロード等で初期設定に時間がかかる場合があります。

初期設定

初期設定の完了

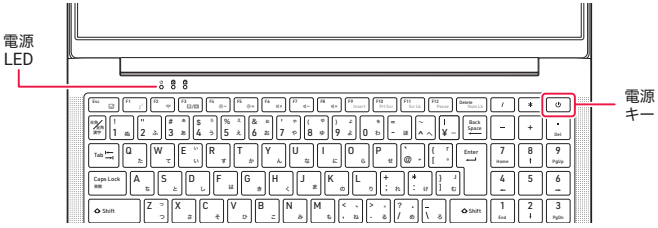
初期設定が完了したらWindowsが起動し、デスクトップ画面が表示されます。



電源オン、オフ

電源オン

電源オフ時、キーボードの電源キーを約2秒押すと、起動画面が表示され、電源がオンになります。電源がオンになると電源LEDが青色に点灯します。



● 初めて電源をオンにして起動した場合は、初期設定の画面が表示されます。詳細は、16 ページを参照してください。

電源オフ（シャットダウン）

「シャットダウン」を行うと、オペレーティングシステムを含む開いているすべてのプログラムを終了し、ディスプレイおよびコンピューターの電源をオフにします。シャットダウンは以下の手順で行います。

スタートメニューからシャットダウンを行う

① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。

② Windowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をクリックし、スタートメニューを表示します。

③「 ⏻ 」→「シャットダウン」をクリックします。

電源オン、オフ

電源ボタンからシャットダウンを行う

① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。

② 電源キーを長押しします。「スライドしてPCをシャットダウンします」というメッセージが画面に表示されます。

③ タッチパッドやマウスでメッセージを下方向にドラッグするとシャットダウンされます。

● シャットダウンすると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

再起動

「再起動」を行うと、シャットダウンした後、すぐに電源がオンになります。

① 作業中のデータを保存し、開いているすべてのプログラムを閉じます。

② Windowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をクリックし、スタートメニューを表示します。

③「 ⏻ 」→「再起動」をクリックします。

● 再起動すると、保存されていない情報は失われます。ご注意ください。

スリープ

スリープ

スリープを実行すると、画面表示が消え、本製品がスリープ状態になります。スリープ状態の時は電源LEDがゆっくり点滅します。スリープ状態にする場合は下記のいずれかの操作を行います。

操作1

電源オンの状態で、電源キーを短く押します。

操作2

Windowsキーを押すか、画面上の「 スタートボタン」をクリックしてスタートメニューを表示し、「 ⏻ 」→「スリープ」をクリックします。
スタートメニューについて、詳細は23 ページを参照してください。

操作3

キーボードのFnキーとF1キーを押します。

スリープの解除

下記の操作でスリープを解除します。

① キーボードのいずれかのキーを押します。

② 画面が表示されたら、セキュリティを解除します。指紋認証を設定している場合は、登録した指を指紋センサーに押し当てて解除します。PINを設定している場合はPINを入力します。

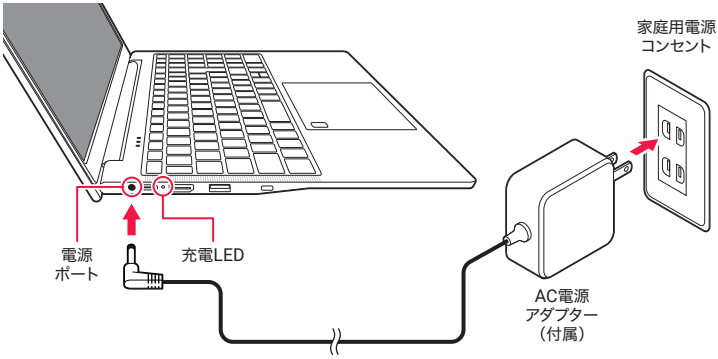
充電する

AC電源アダプター（付属）での充電

本製品は付属のAC電源アダプターによる給電で充電できます。

① AC電源アダプター（付属）のプラグを家庭用電源コンセントに差し込みます。

② AC電源アダプターのケーブルの先の端子を本製品の電源ポートに接続します。



● 充電中は充電LEDが赤色に点灯します。充電が完了すると青色に点灯します。

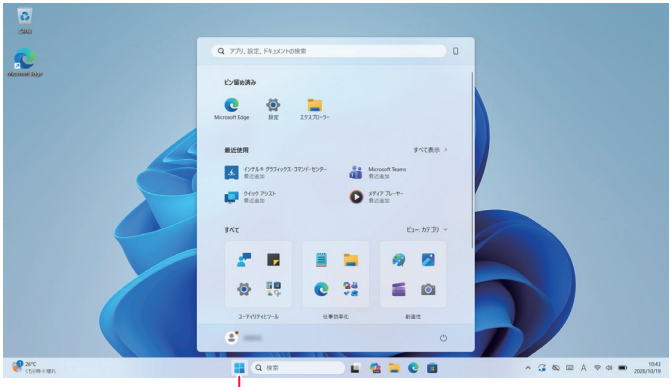
⚠ 注意

● 本製品付属のAC電源アダプターは、本製品専用です。ほかの製品に使用しないでください。
● AC電源アダプターを使用して充電する場合は、長時間本製品に接続しないでください。長時間の接続に起因する不具合は保証対象外となる場合があります。

基本操作

スタートメニュー

Windowsキーを押すか、「 スタートボタン」をクリックするとスタートメニューが表示されます。ここから、アプリを開いたり、設定したり、電源を操作することができます。

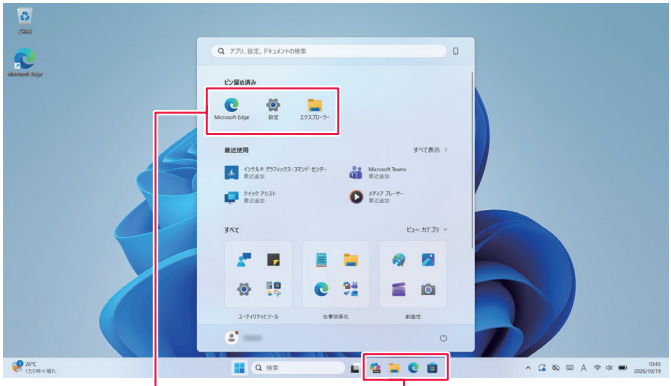


「 スタートボタン」をクリックするごとにスタートメニュー画面が表示/非表示になります。

基本操作

アプリを開く

アプリアイコンをクリックするとアプリが開きます。
スタートメニューやタスクバーにアプリをピン留めすると、アプリを素早く開くことができます。



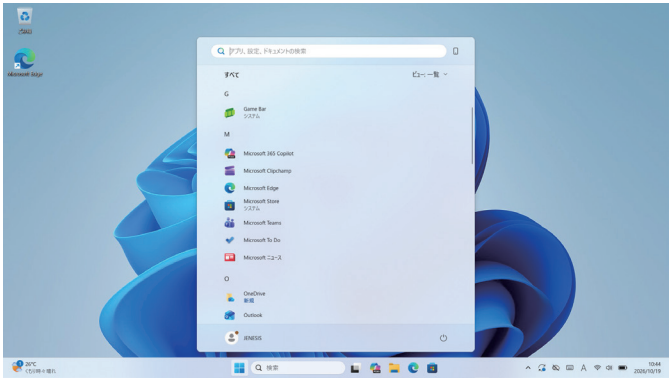
スタートメニューに
ピン留め済みのアプリ

タスクバーにピン留め
済みのアプリ

すべてのアプリの一覧から開く

① スタートメニューの「ビュー」の選択で「一覧」をクリックします。

② 下方向にスクロールすると、すべてのアプリが一覧で表示されます。アプリアイコンをクリックするとアプリを開くことができます。

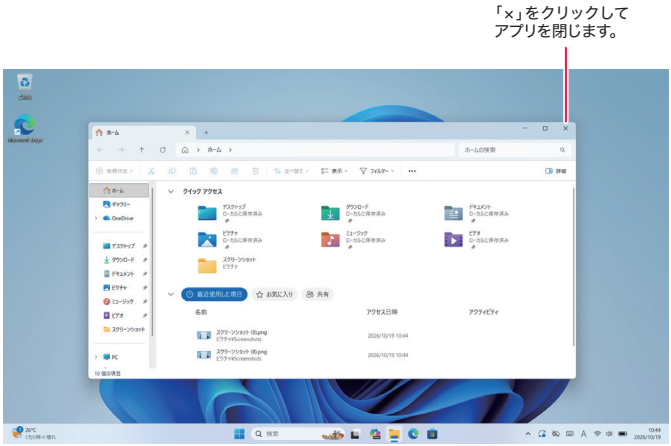


- 表示されたアプリを右クリックすると「スタートにピン留めする」や「タスクバーにピン留めする」などを設定できます。
- アプリの一覧から頭文字をクリックすると頭文字の一覧画面が現れます。頭文字をクリックするとその頭文字から始まるアプリの一覧が表示されます。一覧の下の方にあるアプリを選択する場合にご利用ください。

基本操作

アプリを閉じる

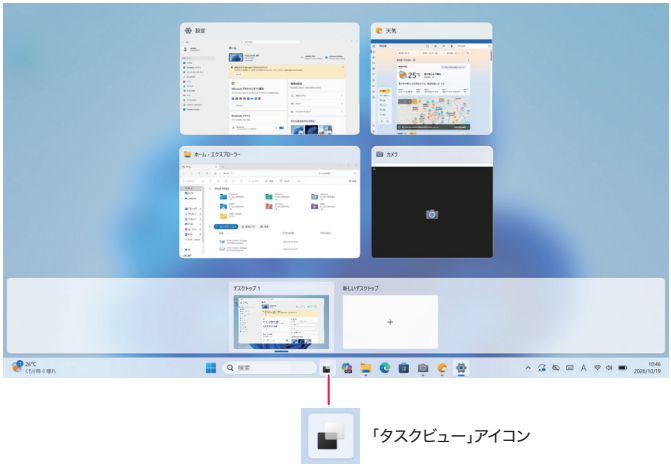
アプリの右上隅にある「×」アイコンをクリックするとアプリを終了できます。



基本操作

アプリの切り替え

複数のアプリを同時に起動している場合、「タスクビュー」アイコンをクリックすると起動しているアプリを一覧表示します。簡単に別のアプリに切り替えできます。



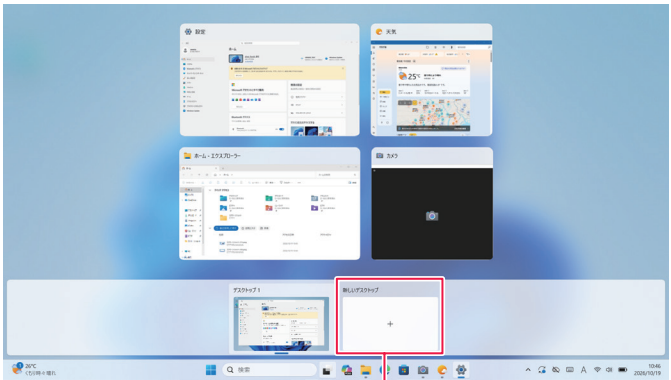
「タスクビュー」アイコン

● キーボードのWindowsキーとTabキーを同時に押すと、タスクビューが表示されます。矢印キーで表示するアプリを選択し、Enterキーで決定します。

基本操作

仮想デスクトップ

「タスクビュー」画面から、「新しいデスクトップ」をクリックすると、新しい仮想デスクトップを作成できます。目的ごとに異なるアプリを起動して使用できます。



新しいデスクトップ

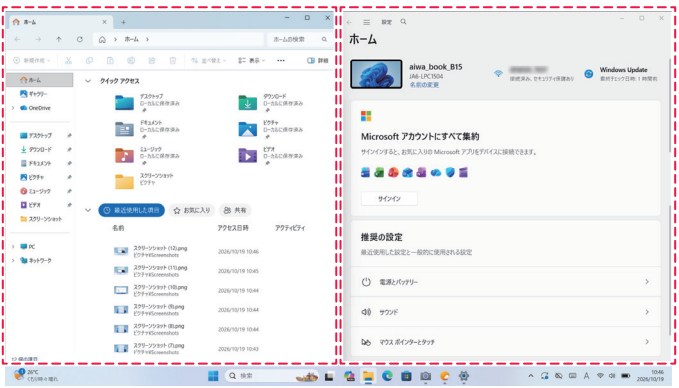
基本操作

アプリの分割表示

複数のアプリのウインドウを分割表示できます。左右2分割、3分割、4分割にすることができます。

スナップ機能を使ったアプリの分割表示

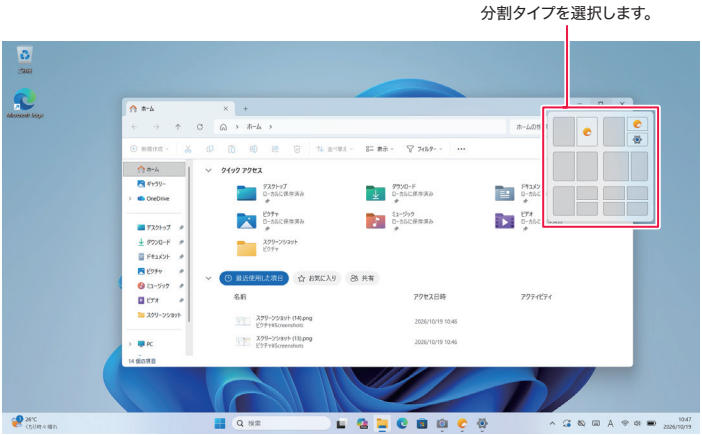
スナップ機能を使ってウインドウを左右どちらかの端にドラッグすると2分割にリサイズされます。四隅に移動すると4分割サイズになります。



- キーボードで実行する場合はWindowsキーと矢印キーを使って分割できます。
- アプリによっては分割表示できない場合があります。

アプリの最大化ボタンを使った分割表示

アプリの「最大化」ボタンにマウスのカーソルを置くと、分割タイプが表示されます。選択した分割レイアウトの位置にアプリが配置されます。



● アプリによっては分割表示できない場合があります。

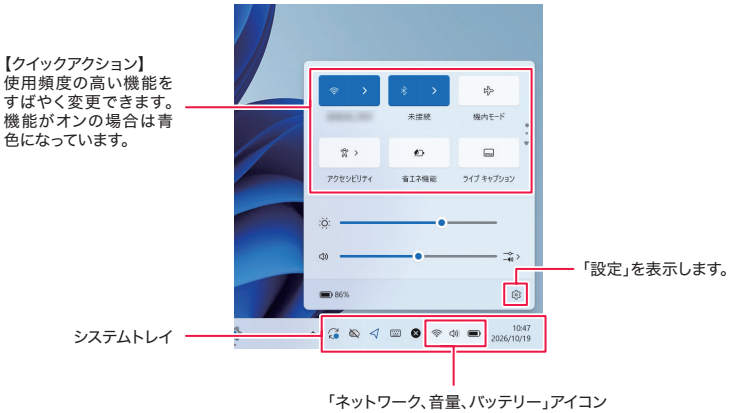
基本操作

クイック設定

クイック設定ではクイックアクションを使用できます。

クイック設定を開く

タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをクリックすると、クイック設定が開きます。または、Windowsキーと Aキーを同時に押すとクイック設定が開きます。



基本操作

通知とカレンダー

システムトレイの日時表示をクリックすると通知とカレンダーが表示されます。

【通知センター】
アプリやWindowsからの通知を一覧表示します。

【カレンダー】
今日の日付と今月のカレンダーが表示されます。「∨」をクリックしてカレンダーエリアをたたんで、通知エリアの表示を広げることもできます。

システムトレイ

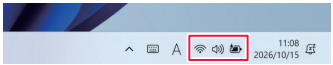
日時表示

基本操作

ネットワーク設定

ネットワークに接続します。

① タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをクリックするとクイック設定が開きます。



② Wi-Fiのアイコンをクリックしてオンにします。オンの時はアイコンは青色になります。

③ Wi-Fiのアイコンの「>」をクリックします。ネットワークの一覧が表示されます。

④ 接続したいネットワークをクリックし、「接続」をクリックします。必要に応じてパスワードを入力し、「次へ」をクリックします。接続が完了すると「接続済み」と表示されます。

● スタートメニューの「設定」→「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」からも設定できます。

基本操作

省エネ機能

省エネ機能をオンにすることでバッテリーを節約できます。

省エネ機能

省エネ機能をオンにすると、一部のアプリのバックグラウンド動作や自動同期などが制限され、バッテリーをより長く使用できます。

① タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをクリックするとクイック設定が開きます。

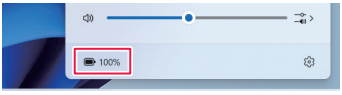
② 「省エネ機能」をクリックしてオンにします。

電源モードの変更

バッテリー寿命とパフォーマンスのどちらを優先するか、バランスを変更できます。

① タスクバー右端のシステムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをクリックするとクイック設定が開きます。

② クイック設定に表示されたバッテリーアイコンをクリックします。



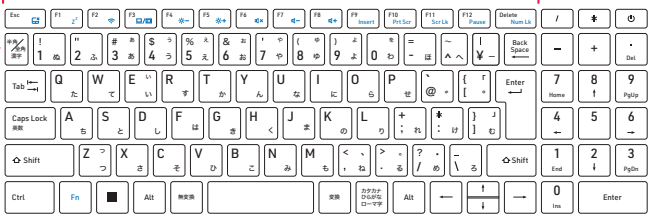
③ 「電源とバッテリー」画面で電源モードを変更できます。その他電源やバッテリーに関する設定も変更できます。

基本操作

キーボードを使う

【ファンクション】
Fnキーと組み合わせて使います。

Esc : タッチパッドON/OFF
F1 : スリープ
F2 : Wi-Fi ON/OFF
F3 : ディスプレイ表示設定
F4 : 画面の明るさー
F5 : 画面の明るさ＋
F6 : 音量ON/OFF
F7 : 音量ー
F8 : 音量＋
F9 : Insert
F10 : Print Screen
F11 : Scroll Lock
F12 : Pause
Delete : Num Lock



【入力モード切り替え】
押すごとにひらがな/半角英数字を切り替えます。

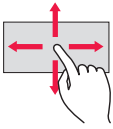
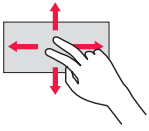
【Fn（ファンクション）キー】
青い文字キーを同時に押して、それぞれ固有の機能を実行します。

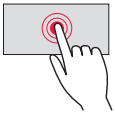
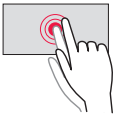
【Windowsキー】
スタートメニューを表示します。また、ほかのキーと組み合わせて使います。

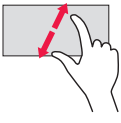
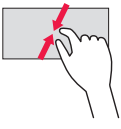
基本操作

タッチパッドを使う

タッチパッドは下図のような指の操作をすることで、マウスのように使用したり、特定の操作を行うことができます。

	1本指でスワイプ	2本指で上下または左右に移動
マウスの機能	 カーソル移動	 縦スクロール/横スクロール

	1本指でタップ	1本指でダブルタップ
マウスの機能	 シングルクリック	 ダブルクリック

	2本指でピンチアウト	2本指でピンチイン
タッチパネルの機能	 拡大	 縮小

基本操作

	2本指でタップ	右下隅を押す
マウスの機能	その他のコマンドを表示 (マウスの右クリック)	その他のコマンドを表示 (マウスの右クリック)

- 上記の操作はアプリケーションによって異なる場合があります。
- OSのバージョンアップなどにより上記の操作は実際の製品と異なる場合があります。ご了承ください。
- 「設定」→「Bluetoothとデバイス」→「タッチパッド」からタッチパッドの設定を変更できます。

基本操作

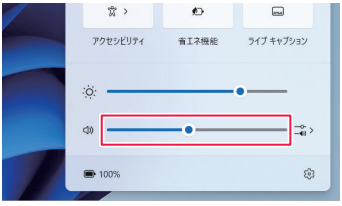
音量の調整

音量を調整できます。

システムトレイから音量を調整する

① システムトレイの「ネットワーク、音量、バッテリー」アイコンをクリックするとクイック設定が開きます。

② ボリュームスライダーを動かして音量を調整します。



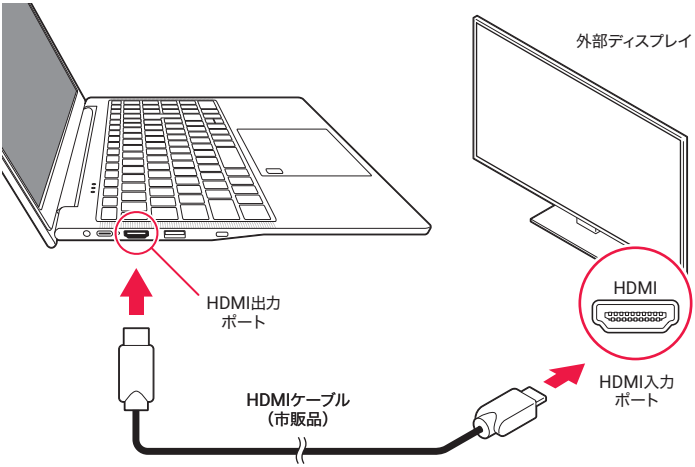
● 消音にする場合は、ボリュームスライダーの横のスピーカーアイコンをクリックします。消音になると「×」印のついたアイコンになります。スピーカーアイコンをもう一度クリックすると再度音が出力されます。

外部接続

HDMIに接続する

テレビや液晶モニター等の外部ディスプレイのHDMI入力端子に接続して、本製品の画面を大きなディスプレイに表示できます。

① 下図のように本体のHDMI出力ポートと、外部ディスプレイのHDMI入力ポートを、HDMIケーブル（市販品）で接続します。



② 外部ディスプレイの映像入力をHDMI入力に切り替えます。

③「設定」→「システム」→「サウンド」をクリックし、「出力」の項目で、音声の出力先を選択します。

④ 終了後は本体の電源をオフにして、ケーブルの接続を外してください。

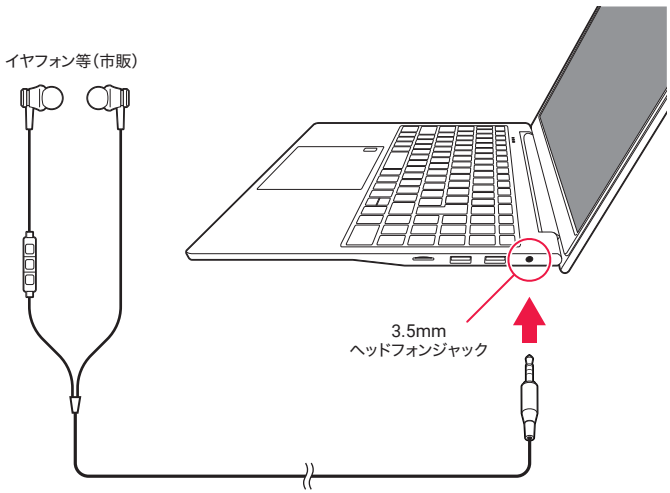
- 「設定」→「システム」→「ディスプレイ」から、画面の解像度や配置の設定を行います。
- 接続したディスプレイを音声の出力先に選択すると、本体のスピーカーからは音声が出力されなくなります。なお、ディスプレイから音声を出力するには、ディスプレイ側が音声出力に対応している必要があります。
- HDMIで接続するすべてのディスプレイの動作を保証するものではありません。

外部接続

ヘッドフォン/イヤフォンを使う

本製品の3.5mmヘッドフォンジャックに市販のイヤフォン等を接続できます。

ヘッドフォン/イヤフォンを接続する



- ヘッドフォン/イヤフォンを接続する際は、事前に音量を下げてから接続してください。
- 心臓の弱い方は、音量の設定に注意してください。大音量設定は心臓に悪影響を及ぼす原因となる可能性があります。

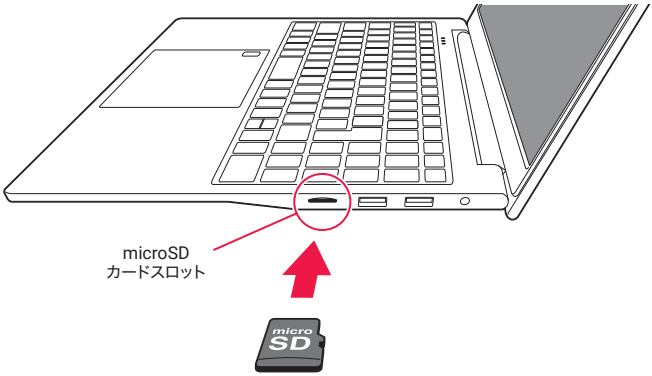
外部接続

microSDカードのセット

microSDカード（市販品）をセットしてmicroSDカード内のデータを再生したり、本製品のデータをコピーしたりできます。

microSDカードをセットする

microSDカード（市販品）の金属端子面を下にしてmicroSDカードスロットに挿入します。microSDカードが自動的に読み込まれます。



外部接続

microSDカードを取り外す

① 46 ページを参照して、安全な取り外しを行います。

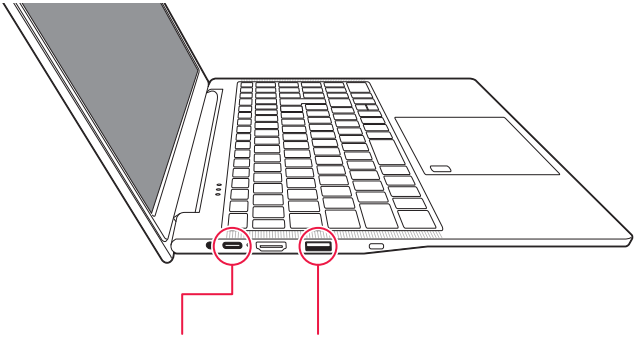
② 本体側面のmicroSDカードスロットに挿入されたmicroSDカードをそのまま押しこむと、microSDカードが排出されます。

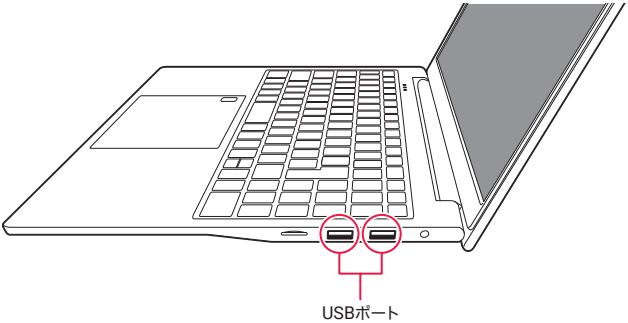
- microSDカードは別売です。
- データや設定、ファイルサイズ、形式、記録状態などによっては、操作・再生などができない場合があります。
- 表示されないファイルは再生できません。また、表示されているファイルでも正常に再生できない場合があります。
- ファイル名に表示できない文字コードがある時は、文字化けを起こす場合があります。
- ほかの機器で利用していたmicroSDカードは、本製品で正常に使用できない場合があります。
- microSDカードを本製品で使用する際は、カードのフォーマット（初期化）が必要となる場合があります。フォーマットするとカードに保存されていたデータはすべて削除されます。ご注意ください。
- データが保存されたmicroSDカードを本製品で使用する場合は、あらかじめカード内のデータをバックアップしておくことをお勧めします。データの損失やそれによって生じた問題について、当社は一切その責任を負いません。あらかじめご了承ください。

外部接続

USBに接続する

マウス、プリンター、USBメモリ、外付けハードディスクなどのUSBデバイスを、本体のUSBポートや、USB Type-Cポートに接続して使用できます。





- マウスの設定を変更する場合は、「設定」→「Bluetoothとデバイス」→「マウス」の順でクリックします。
- プリンタードライバーが必要な場合は、プリンターの説明書等に従ってインストールしてください。
- 本製品のUSBポートの規格はUSB 3.2 Gen 1です。
- 本製品のUSB Type-Cポートの規格はUSB 2.0です。
- 本製品のUSB Type-CポートはUSB Power Delivery、USB Displayport Alt modeには対応しておりません。

メモリ、ファイル管理

ディスク領域の確認

エクスプローラーを開き、ウインドウ左側の「PC」を選ぶとディスクの空き容量を確認することができます。また、アプリのサイズを確認するには、「設定」→「アプリ」→「インストールされているアプリ」を開くと各アプリが使用しているサイズを確認できます。

その他のストレージオプション

内部ストレージに加え、外部メモリを使用してストレージを増やすことができます。

microSD カード

microSD カードを本体のスロットに差し込んで、ストレージを追加できます。セットの方法は41 ページを参照してください。

USB メモリ

本体の USB ポートに USB メモリを差し込んで、ストレージを追加できます。

外付け HDD、外付け SSD

本体とハードディスクや SSD を USB ケーブルで接続して、ストレージを追加できます。

ファイルとフォルダー

ファイルの削除、コピー、移動などを行う場合は、エクスプローラーを使うことができます。エクスプローラーを開くには以下の方法があります。

◯ スタートメニューから「エクスプローラー」をクリックします。
◯ タスクバーの「フォルダー」アイコンをクリックします。

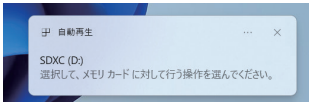
メモリ、ファイル管理

外部メモリを使用してファイルを追加する

microSDカードやUSBメモリなどにあるファイルを本製品に追加する手順は以下のとおりです。

① 別のコンピューターで、microSDカードやUSBメモリなどのメディアにファイルをコピーし、メディアを本体のmicroSDカードスロットやUSBポートに差し込みます。

② 画面にリムーバブルドライブの操作に関する通知が表示されます。



③ 通知をクリックして「フォルダーを開いてファイルを表示」をクリックします。エクスプローラーが起動します。

④ 追加するファイル、またはフォルダーをクリックします。

⑤ エクスプローラーの上部の「コピー」アイコンをクリックします。

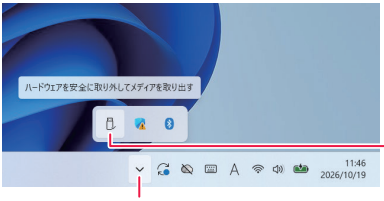
⑥ コピー先のフォルダーを選択し、「貼り付け」アイコンをクリックします。

メモリ、ファイル管理

メディアを取り外す

microSDカードやUSBメモリなどを本製品から取り外す場合は、以下の手順で行います。

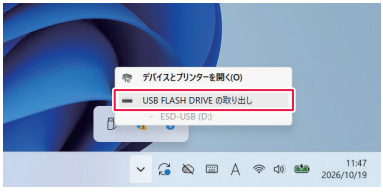
① タスクバー右端のシステムトレイから、「安全な取り外し」アイコンをクリックします。



安全な
取り外し

システムトレイに非表示のアイコンは ∧/ ∨を
クリックして表示/非表示できます。

② 取り外すメディアをクリックすると、メディアを取り外しできるようになります。



アプリを使う

主なアプリ

本製品には様々なアプリがインストールされています。
詳しい使用方法については、各アプリのヘルプなどを参照してください。

Microsoft Edge

インターネットサイトを閲覧できるWEBブラウザーです。

Microsoft Store

ストアから様々なアプリを入手することができます。

フォト

本体内の写真を表示したり、外部の写真をインポートすることもできます。

メディアプレーヤー

動画や音楽を再生できます。

天気

現在地の天気を表示します。また、24時間の変化や、10日分の予報をチェックできます。

付箋

付箋のようにメモを画面に表示させておくことができます。

● OSのバージョン等によってインストールされているアプリは実際のものと異なる可能性があります。

アプリを使う

カメラを使う

スタートボタンをクリックしてスタートメニューを表示し、すべてのアプリから「カメラ」を選択してカメラアプリを起動します。

撮影する

モード切り替えボタンで「写真撮影」、「ビデオ撮影」、「バーコードスキャン」を切り替えます。

写真撮影

写真撮影ボタンを押して写真を撮影します。撮影した画像は「ピクチャ」→「カメラロール」に保存されます。

ビデオ撮影

ビデオ撮影ボタンを押してビデオ撮影を開始します。もう一度ビデオ撮影ボタンを押すと撮影を終了します。撮影したビデオは「ピクチャ」→「カメラロール」に保存されます。

バーコードスキャン

バーコードスキャンモードでバーコードやQRコードを撮影すると、スキャンした情報が画面下部に表示されます。スキャンした番号をコピーしたり、URLへアクセスしたりできます。

● 本製品のOSやアプリが更新されると、アプリの内容が本書の記載内容から変更になる場合があります。ご了承ください。

アカウント

ユーザーアカウント

ユーザーアカウントには「Microsoftアカウント」と「ローカルアカウント」があり、それぞれ「管理者」と「標準ユーザー」の権限があります。

Microsoftアカウントとローカルアカウント

Microsoftアカウントとローカルアカウントの違いは下記のとおりです。

Microsoftアカウント

Microsoftアカウントは、Windowsへのサインインや、Microsoftのオンラインサービスを利用する際に使用するアカウントです。また、Windows 11 が搭載されたほかのパソコンで使用すると、個人設定やアプリを同期できます。

ローカルアカウント

アカウントを追加したパソコンだけで使用できるアカウントです。他のパソコンに同じ名前のアカウントを作成しても設定やデータは同期されません。Microsoftアカウントからローカルアカウントに切り替える場合は、「設定」→「アカウント」→「ユーザーの情報」から切り替えを行います。

管理者と標準ユーザー

管理者と標準ユーザーの権限の違いは下記のとおりです。

管理者

Windowsに関するすべての情報を管理できます。また、保存されているすべてのファイル等にアクセスできます。アカウントの追加やアプリのインストール等を行えます。

標準ユーザー

ほとんどのアプリを使用できますが、設定の変更やファイルのアクセス、アプリのインストール等には制限があります。

セキュリティ

指紋認証

本製品には指紋センサーが搭載されています。指紋を登録して、Windowsや対応アプリ、サービスに、パスワードの代わりに指紋認証でサインインできます。
なお、指紋を登録するには、Microsoftアカウントでサインインしているか、ローカルアカウントでパスワードが設定されている必要があります。

PINを設定する

指紋認証を設定するには、あらかじめPINの設定が必要です。

① 「設定」→「アカウント」→「サインインオプション」をクリックします。

② 「PIN (Windows Hello)」→「セットアップ」をクリックします。

③ サインインしているユーザーのパスワードを入力し、「OK」をクリックします。

④ PINを2回入力し、「OK」をクリックして設定します。

- PINは4桁以上の数字で入力します。「英字と記号を含める」にチェックした場合は、英数字と記号を組み合わせて入力します。
- 「1111」や「1234」など、簡単な数字のパターンは設定できません。

セキュリティ

指紋を登録する

あらかじめPINを設定し、指紋の登録を行います。

① 「設定」→「アカウント」→「サインインオプション」をクリックします。

② 「指紋認識（Windows Hello）」→「セットアップ」をクリックします。ほかの指の指紋を追加する場合は「指の追加」をクリックします。

③ 「開始する」をクリックします。

④ 画面の指示に従って登録したい指で指紋センサーにタッチします。

⑤ 「すべて完了しました」と表示されたら「閉じる」をクリックします。

- 指のけがや肌荒れなどにより、指紋が認識されにくい場合があります。登録した指が使えない場合に備え、複数の指の指紋を登録することをおすすめします。

指紋認証でサインインする

パスワードやPINの代わりに指紋認証でサインインできます。サインインが必要なときは、指紋を登録した指で指紋センサーにタッチします。

- 指紋認証でサインインできない場合、「サインインオプション」をクリックして別の方法でサインインできます。
- 指紋センサーは濡れたり、傷が付いたり、汚れたりしないようご注意ください。
- 指紋認証は製品やデータの安全性を完全に保証するものではありません。本機能を利用したことによる障害、損失に関しては一切の責任は負いかねます。ご了承ください。

設定

設定画面

スタートメニューの「設定」をクリックすると「設定画面」が表示されます。各カテゴリをクリックして目的の設定項目を選択します。また、検索ボックスに文字を入力して設定項目を探すこともできます。

上記以外にも、クイック設定の「 ⚙ すべての設定」をクリックするか、キーボードで Windows キーと i キーを同時に押しても設定画面が開きます。

● 本製品のOSが更新されると、設定項目が本書の記載内容から変更される場合があります。ご了承ください。

設定

ホーム

推奨の設定やクラウドストレージの使用状況などを確認できます。

システム

ディスプレイやサウンド、電源、回復などのシステムの設定を行います。
「回復」→「このPCをリセット」から初期化できます。

Bluetoothとデバイス

Bluetoothデバイスやプリンター、スキャナ、マウスなどの接続デバイスの設定を行います。タッチパッドの設定も行います。

ネットワークとインターネット

Wi-Fiなどのネットワークに関する設定を行います。

個人用設定

背景画像やロック画面の画像、テーマ、タスクバーなどの設定を行います。

アプリ

アプリのアンインストールや、既定のアプリの設定などを行います。

アカウント

ユーザー情報やメールのアカウントなどを設定します。

設定

時刻と言語

日付や時刻、地域、表示言語などの設定を行います。

ゲーム

ゲームに関する設定を行います。

アクセシビリティ

文字の大きさや字幕、音声認識などの設定を行います。

プライバシーとセキュリティ

プライバシー情報やWindowsセキュリティ、アクセス許可などの設定を行います。

Windows Update

Windows Updateを行います。

- セキュリティを維持するため、Windows Updateを使用して更新プログラムを適用することをおすすめいたします。
- 本製品のOSのバージョンアップを行った場合、本書記載の内容から変更になる場合があります。ご了承ください。
- ディスク クリーンアップでは、選択した不要なファイルなどを削除して、ディスクの空き容量を増やすことができます。削除する項目を確認してから実行してください。

設定

コントロールパネル

コントロールパネルからも各種の設定を変更できます。開くときはスタートメニューのすべてのアプリから「Windowsツール」→「コントロールパネル」をクリックします。

- 右上の検索ボックスに入力して、設定項目を探すことができます。
- 「表示方法」を「カテゴリ」から「大きいアイコン」または「小さいアイコン」にすると設定項目が一覧で表示されます。

設定

システムとセキュリティ

セキュリティの状態や電源オプションの設定を行います。

ネットワークとインターネット

ネットワークやインターネットの設定を行います。

ハードウェアとサウンド

接続するデバイスを追加したり、サウンドの設定を行います。

プログラム

プログラムのアンインストールや、既定のプログラムの設定を行います。

ユーザーアカウント

アカウント情報の変更や追加を行います。

デスクトップのカスタマイズ

タスクバーやフォントの設定などを行います。

時計と地域

日付や時刻、地域の設定を行います。

コンピューターの簡単操作

コンピューターを使いやすくする設定や、見やすくする設定を行います。

トラブルシューティング

故障かなと思ったら、次の点をお調べください。

電源が入らない（画像も音声も出ない）	○電池残量が無くなった可能性があります。AC電源アダプターを接続し、充電をしてから再度電源をオンにしてみてください。
起動が遅い	○初めて起動するときや、電源がオフの状態から起動するとき、休止状態から復帰するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。起動中はキーボード上部の電源LEDが青色に点灯します。本製品が完全に起動するまでそのまましばらくお待ちください。
画面がすぐ消える/暗くなる	○初期設定では電池の消費を抑えるため、一定の時間が経つと自動的に画面がオフになります。 ○画面がオフになるまでの時間を変更したいときは、「設定」→「システム」→「電源とバッテリー」→「画面、スリープ、休止状態のタイムアウト」で設定を変更してください。画面がオフになるまでの時間を長く設定すると、バッテリーの消費が早くなります。 ○画面オフ、スリープ中にキーボードのいずれかのキーを押すと再び画面がオンになります。また、休止状態からは電源キーを約1秒長押しすると復帰します。復帰するときは、本製品の起動に時間がかかる場合があります。起動中はキーボード上部の電源LEDが青色に点灯します。本製品が完全に起動するまでそのまましばらくお待ちください。
動作が遅くなった/動作が不安定になった	○周辺の温度が極端に高い場所や低い場所で使用している場合、動作が遅くなる場合があります。できるだけ常温の場所でお使いください。 ○本製品の動作が遅くなったり、不安定になったりする場合は、一度電源をオフにしてから、再度電源をオンにすると改善する場合があります。 ○動作が不安定な場合、空き容量が不足している可能性があります。不要なアプリをアンインストールしてください。
選択した言語で表示されないアプリがある	○アプリによっては、本製品の言語設定で選択された言語に対応しておらず、異なる言語で表示される場合があります。
microSDカード、USBメモリ等が読み込まれない	○microSDカード、USBメモリは正しくセットされていますか？ 正しくセットされているか確認してください。 ○microSDカード、USBメモリのフォーマットなどが非対応のものでないか確認してください。
microSDカード、USBメモリ等のファイルが再生されない/読み込まれない	○ファイルの記録状況やサイズなどによっては再生できない場合があります。別の形式のファイルでお試しください。

トラブルシューティング

ファイルが再生できない	○microSDカード、USBメモリ等が正しくセットされているか確認してください。 ○本製品では再生できない形式のファイル、フォーマットの可能性があります。別の形式のメディア、フォーマットでお試しください。
音声が出ない	○クイック設定から音量を確認してください。詳細は38 ページを参照してください。 ○消音（ミュート）になっている場合があります。Fnキーと F6キーを押して消音を解除してください。 ○「設定」→「システム」→「サウンド」から、「サウンドを再生する場所を選択」をクリックし、音声の出力先が正しいか確認してください。 ○対応していない動画を再生した場合、映像のみ表示されて音声が出ない場合があります。
インターネットに接続できない	○Wi-Fiがオフの場合は、クイック設定の「Wi-Fi」アイコンをクリックして「オン」にして、ネットワークを設定します。詳細は33 ページを参照してください。 ○本製品の再起動を行ってください。 ○通信機器間に電波をさえぎる障害物がないか、距離が離れすぎていないか確認してください。 ○本製品と同じ無線LANルーターに接続している機器が問題なくインターネットに接続できるかご確認ください。インターネットに接続できない場合、無線LANルーターに問題が生じている場合があります。その場合は無線LANルータの再起動をお試しください。詳細は無線LANルーターの説明書をご確認ください。
充電できない	○AC電源アダプターは本製品の電源ポートや家庭用電源コンセントに正しく接続されていますか？ 差し込みを確認してください。 ○充電LEDが赤色（充電状態）になっているかご確認ください。充電LEDが消灯している場合は充電されていません。本製品のAC電源アダプターが電源ポートに正しく接続されているか、または、家庭用電源コンセントに正しく接続されているかご確認ください。 ○発煙・異臭・異音などが発生している場合や、AC電源アダプターが異常に熱くなった場合は、ただちに本体の電源をオフにし、接続を外してください。取り外した後はサポートセンターにご連絡ください。

トラブルシューティング

カメラで撮影できない	○カメラレンズがカバーで隠れている可能性があります。カメラカバースライダーを右にスライドさせてカバーを外してください。 ○カメラレンズが汚れていると正しく撮影できません。乾いた布などでカメラレンズを拭いてから撮影を行ってください。
テンキーで入力できない	○ NumLockがオフになっていませんか？ NumLockがオフになっているとテンキーで入力できません。Fnキーと Deleteキーを押してNumLockをオンにしてください。NumLockがオンになるとNumLock LEDが青色に点灯します。
指紋認証でサインインできない	○指を怪我しているときや、指が荒れているときなど、場合によって指紋が認識しにくいことがあります。登録している別の指で認証するか、「サインインオプション」をクリックして別の方法でサインインしてください。 ○指紋センサーが汚れている可能性があります。やわらかい布などでセンサーを拭いてください。 ○指紋認証でなく、PIN認証でサインインしてください。ロック画面やサインイン画面で、入力欄の下にある「サインインオプション」アイコン（鍵マークや指紋マーク）をクリックし、表示されるアイコンから「PIN」を選んでPIN認証に切り替えてサインインしてください。

主な仕様

本体

製品名	aiwa book B15	
型番	JA6-LPC1504	
CPU	Intel® Pentium® Gold 6500Y（2コア/4スレッド、最大3.4GHz）	
GPU	Intel UHD Graphics 615	
メモリ	8GB	
ストレージ	256GB	
OS	Windows 11 Pro 64bit	
無線LAN	802.11 ax/ac/a/b/g/n	
Bluetooth	Bluetooth 5.4	
ディスプレイ	15.6インチ IPSディスプレイ	
画面解像度	1,920 × 1,080	
カメラ	前面カメラ : 200万画素	
スピーカー	内蔵 2W 4Ω ×2	
マイク	内蔵 ×2	
対応メディア	microSDカード（SDHC、SDXC含む）	
ポート/スロット	3.5mmヘッドフォンジャック・microSDカードスロット・USBポート（USB 3.2 Gen1）×3・USB Type-Cポート（USB 2.0）・HDMI出力ポート・セキュリティスロット・電源ポート	
その他機能	カメラレンズカバー・指紋認証機能	
電源	AC電源アダプター	AC100V～　50/60Hz　36W
	バッテリー	内蔵型リチウムポリマー充電池（5,000mAh/7.6V） 充電時間 : 約3.5時間（※1） 連続使用可能時間 : 約2.5時間（動画再生時）/ 約8時間（アイドル時）（※2）
使用環境	温度 : 0 ℃～ 50 ℃・湿度 : 最大85%（結露なきこと）	
外形寸法	(W) 約357.4 × (D) 約19.9 × (H) 約228 mm（突起部除く）	
質量	約1.6kg	
生産国	中国	

主な仕様

※1：本製品の電源をオフにし、付属のAC電源アダプターを使用したときの充電時間です。
※2：実際の使用時間は使用環境および設定などにより異なります。

■記載の数値は、当社の測定条件に基づくものです。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。
○本製品でネットワーク機能を使用する場合、別途インターネット回線契約が必要です。
○Windows OS（アプリなどを含む）に関してはサポート対象外となります。
○aiwa およびaiwa ロゴはアイワ株式会社の登録商標です。
○Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
○Intel、Pentiumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるIntel Corporationまたはその子会社の商標または登録商標です。
○コンテンツによってはダウンロードできないものもあります。
○ファイルやメディアの種類、記録データ、設定、ファイルサイズ、形式、記録状態などによっては、操作・再生などができない場合があります。
○microSDカードは別売となります。
○その他、記載の会社名および商品・サービス名は各社の登録商標または商標です。

■液晶画面について
以降の内容は、液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。
○一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
○明るさにむらが生じる場合があります。
○太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

アフターサービス

保証書について

○保証書は本製品に同梱されています。
○保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
○保証規定は、保証書に記載されておりますので、よくお読みください。

修理をご依頼の際は

○お問い合わせいただく前に、本書の「トラブルシューティング」のページをよくお読みください。
○本書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には、サポート窓口にお問い合わせください。

アフターサービスについては、直接下記サポート窓口までお問い合わせください。

▼

製品に関するお問い合わせ先

サポートセンター

0120-685-037

携帯電話から 050-2018-6203（有料）

受付時間 10:00～12:00、13:00～17:00
（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

Eメールアドレス：support@aiwa.net

○通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しください。
○サポートセンターの電話番号、対応時間などは予告なく変更することがあります。
○年末年始などのサポートセンターの休業日には、お客様への対応ができない場合がございます。
○本製品に関するお問い合わせ、サポート、サービスについては、日本国内限定とさせていただきます。

アフターサービス

チャットサポート

製品購入後のサポートに関するお問い合わせをFAQ形式のチャットで受け付けております。
下記のURL、またはQRコードからウェブサイトにアクセスしていただき、対象の製品をお選びください。

https://aiwa.net/chatservice/

FAQで解決できない場合は、チャットサポート内で有人対応もしています。

有人対応受付時間 10:00〜12:00、13:00〜17:00
（土、日、祝祭日および当社規定休業日を除く）

aiwa

aiwa.net

website

X

Facebook

ID : @aiwamarketingjp

製品名:aiwa book B15
製造元:JENESIS株式会社
販売元:アイワマーケティングジャパン株式会社

1-00261020